

平成27年度 石垣市水道事業予算の概要

水道事業は、地方公営企業法の定める『独立採算性』を基本とした地方公営企業で、水道使用者の皆様からいただいた水道料金で事業を運営しております。税金等で賄われる市役所の一般会計や特別会計とは別の会計になっています。

1. 業務の予定量

項 目	予 定 量
給水戸数	24,787戸
年間給水量	8,126,660m ³
一日平均給水量	22,264m ³
主な建設改良事業	電気及び機械設備工事、配水管布設工事

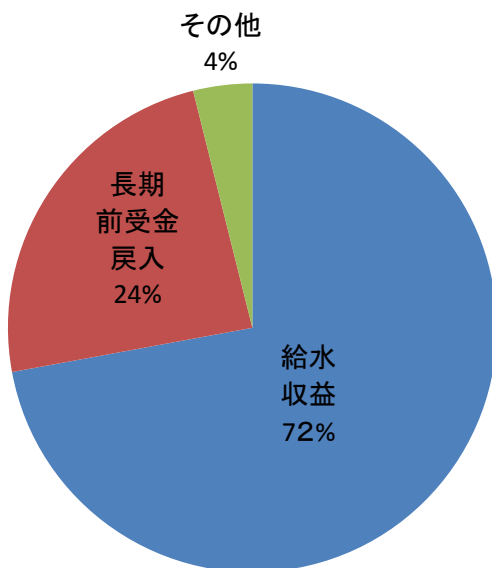
2. 予算の内訳

【収益的収支】

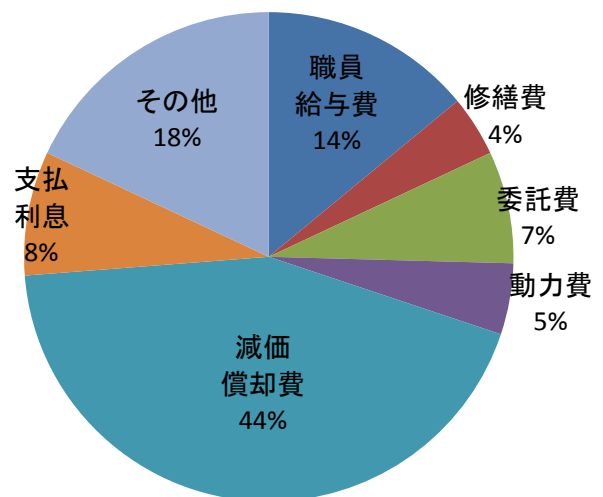
収益的収支とは、施設の運転・管理など、事業を運営するための収支のことです。

収入の主なものは水道料金で、支出は人件費、修繕費、委託費、動力費、減価償却費、支払利息等が主なものです。

水道事業収益の構成割合



水道事業費用の構成割合



単位：千円、％

	平成27年度	平成26年度	増減	伸率
水道事業収益	1,896,358	1,866,677	29,681	1.59
営業収益	1,390,022	1,378,691	11,331	0.82
（うち給水収益）	1,368,086	1,357,885	10,201	0.75
＊営業外収益	489,772	471,682	18,090	3.84
＊特別利益	16,564	16,304	260	1.59
水道事業費用	1,757,218	1,750,945	6,273	0.36
営業費用	1,492,632	1,458,784	33,848	2.32
営業外費用	236,323	232,642	3,681	1.58
＊特別損失	263	31,519	△ 31,256	△ 99.17
予備費	28,000	28,000	0	0.00

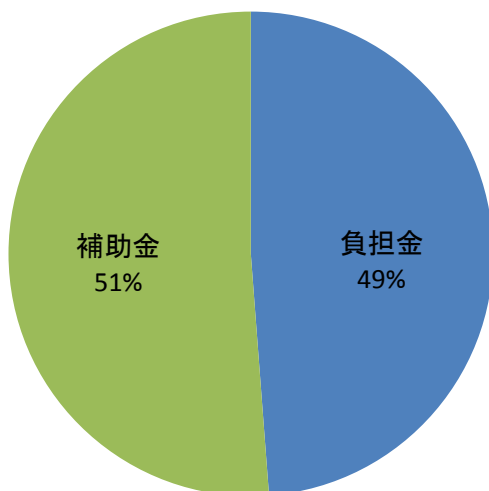
＊ 地方公営企業法の改正に伴う会計制度の変更の影響を含んでいます。

【 資本的収支 】

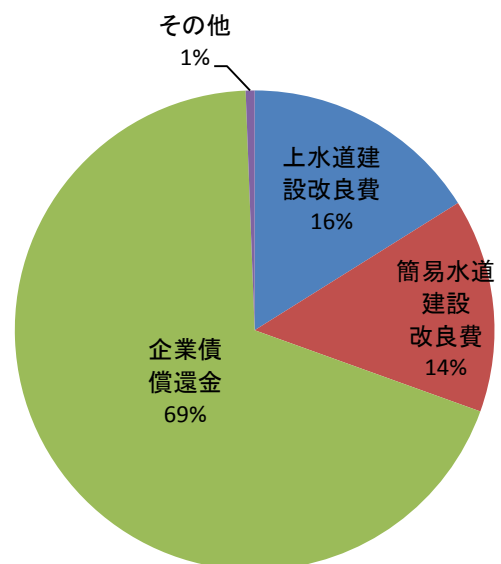
資本的収支とは、水道施設を建設・整備するための収支のことです。

収入は企業債（本年度は、なし。）、負担金、補助金等で、支出は建設改良費、企業債償還金（借入元金の返済）等です。建設改良費の主なものは、浄水場の電気及び機械設備工事、配水管布設工事です。

資本的収入の構成割合



資本的支出の構成割合



単位：千円、％

	平成27年度	平成26年度	増減	伸率
資本的収入	192,441	200,854	△ 8,413	△ 4.2
企業債	1	1	0	0.0
負担金	93,963	91,847	2,116	2.3
固定資産売却代	19	1	18	1,800.0
補助金	98,453	109,000	△ 10,547	△ 9.7
資本的支出	879,428	753,400	126,028	16.7
上水道建設改良費	141,270	147,722	△ 6,452	△ 4.4
簡易水道建設改良費	126,797	103,500	23,297	22.5
企業債償還金	606,361	498,178	108,183	21.7
予備費	5,000	4,000	1,000	25.0
資本的収支不足額	686,987	552,546	134,441	24.3

＊ 資本的収支の不足額は、減債積立金、建設改良積立金、損益勘定留保資金等で補てんする予定です。